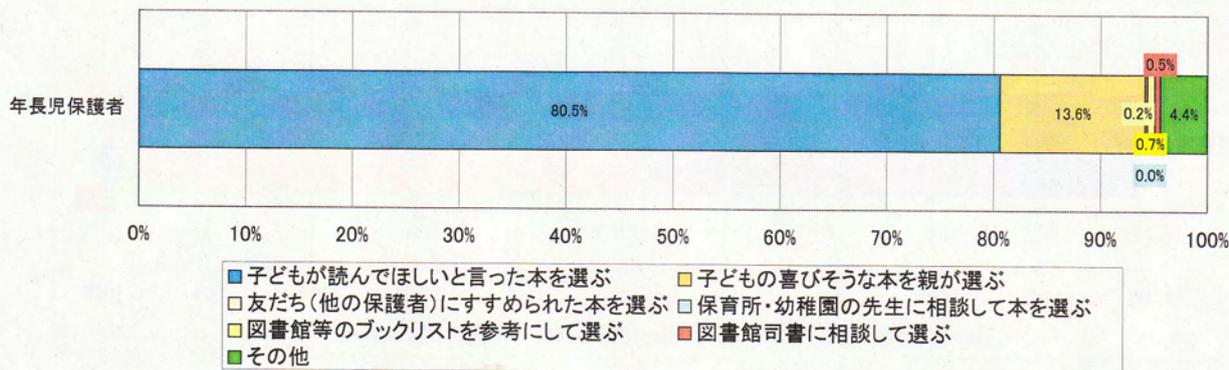


問7 あなたは、お子さんに読んであげる本をどのように選んでいますか。

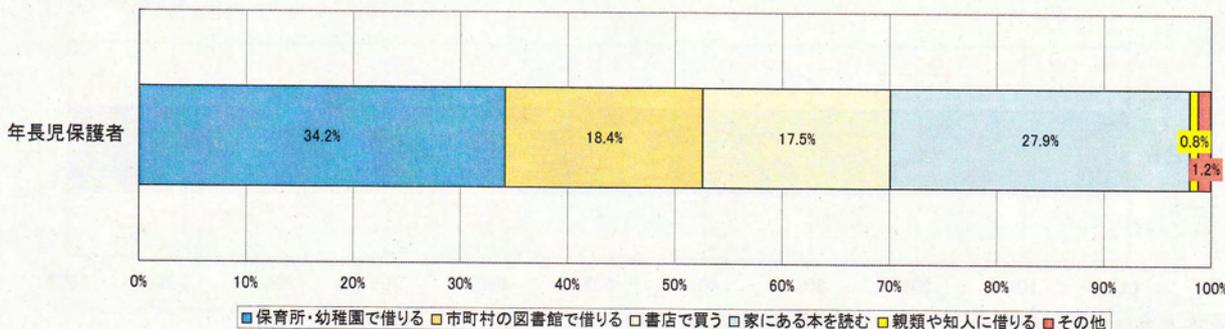
回答数：405名



「子どもが読んでほしいと言った本を選ぶ」という回答が80.5%と最も多い。特に、保育所、幼稚園から子どもが選んできた本を読んでいることが想像される。また、「保育所・幼稚園の先生に相談して選ぶ」「図書館司書に相談して選ぶ」は合わせて1.2%であり、専門家等への相談は少ない。その他の意見としては、「絵本ナビのHPを参考にして選ぶ」「起承転結のあるもの、筋のしっかりしたもの、日本語が正しく使われているもの等を選ぶ」「自分が小さい頃読んでもらって面白かったと記憶にある本を子どもにも読んであげたいと思い選ぶ」という意見がある。

問8 あなたの家では、読み聞かせをする本や一緒に読む本をどのように準備していますか。

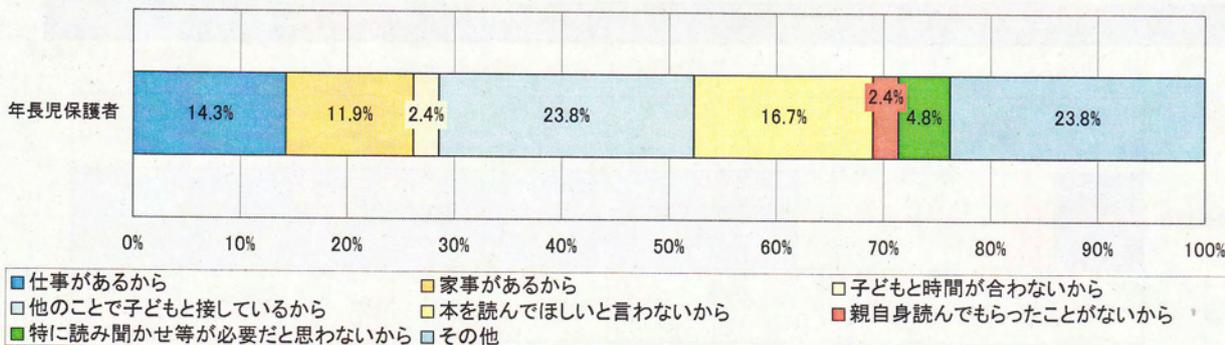
回答数：962名



「保育所・幼稚園で借りる」が34.2%で最も多かった。このことから、保育所・幼稚園に読み聞かせに適した絵本等を整備することが大切だと考えられる。また、その他の意見として「保育所で毎月買う」「古本屋で買う」「祖父母、知人からのプレゼント」等の意見があった。

問9 問4で0日と答えた方にお聞きます。お子さんに読み聞かせをしたり一緒に本を読んだりしないのはなぜですか。

回答数：42名

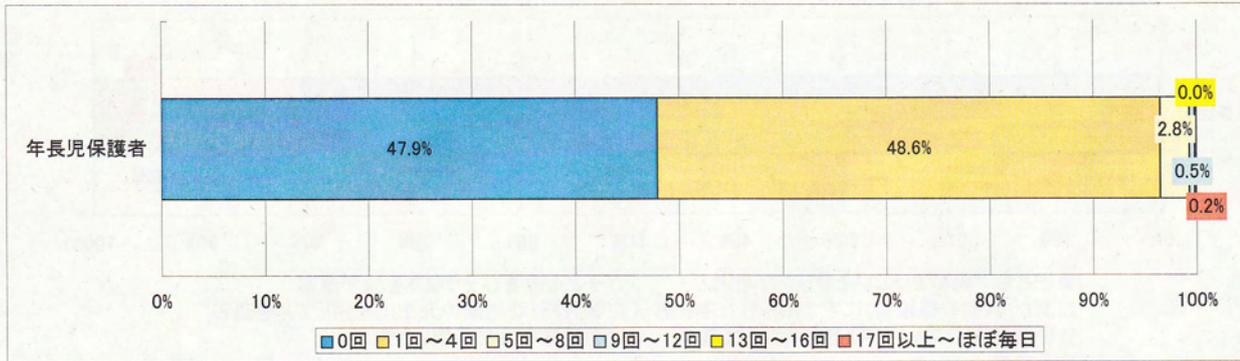


家庭で読み聞かせをしない理由として「仕事がある」「家事がある」「時間があわない」を挙げている保護者が28.6%ある。「本を読んでほしいと言わないから」「親自身読んでもらったことがないから」「特に読み聞かせが必要だと思わないから」が合わせて23.9%あった。乳幼児期の読み聞かせの意義についても、情報として保護者に届けていくことが必要である。その他の意見として、「育児等で時間が作れない」という意見や「自分で読むようになって、一人で読んでいる」という意見があった。

(3)市町村図書館の利用について

問10 あなたは、1ヶ月にどれくらい市町村の図書館(移動図書館車や県立図書館を含む)に行きましたか。

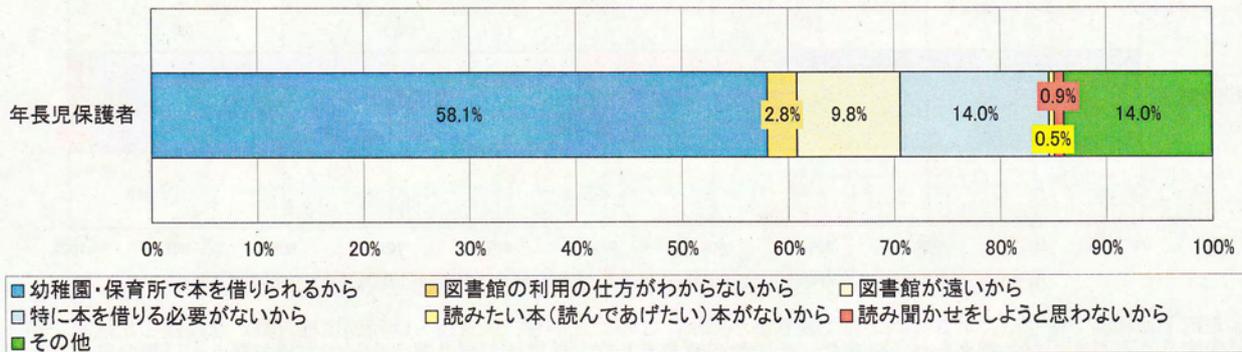
回答数：428名



1ヶ月間の市町村の図書館の利用状況については、47.9%の保護者が「0回」と回答している。また「1回~4回」と回答した割合が48.6%であった。このことから市町村の図書館の利用は、1週間に0回~1回程度とすることができる。

問11 問10で0回と答えた方にお聞きします。市町村の図書館に行かなかったのはどうしてですか。

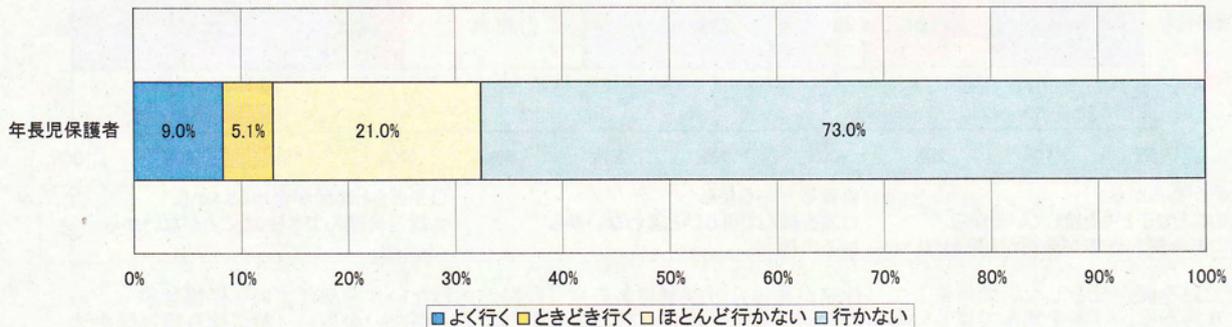
回答数：215名



市町村の図書館を利用しない理由として「幼稚園・保育所で借りられるから」が最も多く58.1%であった。このことから、保育所・幼稚園の図書の整備が大切であると言える。その他の意見として「買って何度も読ませたいから」など繰り返し使用することを理由に挙げている場合や、「図書館で子どもがさわぐので行きづらい」など周囲を気にして利用しないという理由を挙げている場合がある。

問12 あなたは、お子さんと一緒に市町村の図書館で行われる「おはなし会」に行くことがありますか。

回答数：429名

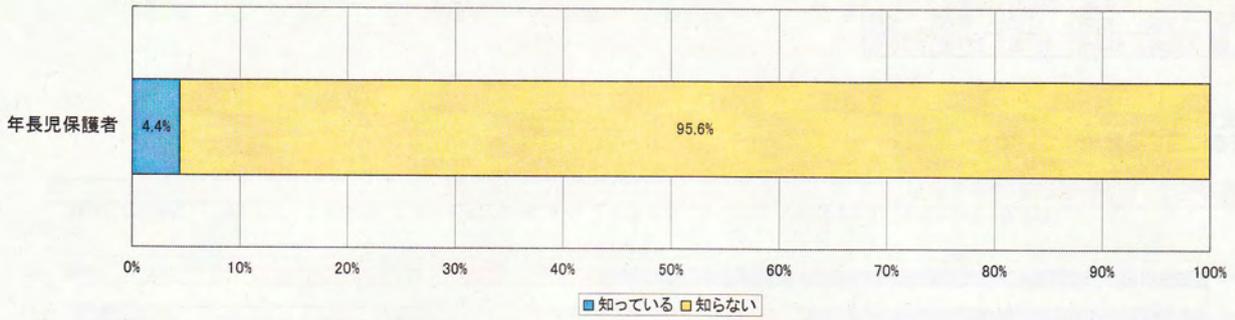


市町村で行われるおはなし会への参加については、「行かない」が73.0%と最も多かった。年長児の参加は3割弱と言える。年齢的に保護者に連れて行ってもらわなければ参加できないことから、保護者への情報提供が望まれる。また、市町村によっては、保育所・幼稚園への読み聞かせの出前などが行われている場合もある。

(4)子ども読書の日について

問13 4月23日は、「子ども読書の日」ということを知っていますか。

回答数：429名



「子ども読書の日」の認知率は4.4%であった。学校、市町村図書館、書店商業組合等と連携して、読書週間の取り組みと絡めて周知を図ることで、読書の機運を高めていくことが望まれる。